



平成 19 年 3 月期

第 3 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 19 年 1 月 26 日

上 場 会 社 名

株式会社エンプラス

(コード番号:6961 東証第1部)

(URL <http://www.enplas.co.jp>)

代 表 者 役職名 代表取締役社長 氏名 杉本 敏昭

問 合 せ 責 任 者 役職名 取締役経営管理本部長 氏名 酒井 崇

TEL(048)253-3131

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- (1)会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等の税金費用の計上については、一部簡便法によっております。
また、その他影響額の僅少なものについては、一部簡便的な手続きによっております。
- (2)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- (3)連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
連結子会社
(除外)エンプラス ナノテク, インク.(清算による)

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	24,059	23.0	1,867	43.9	1,950	43.3	287	81.5
18 年 3 月期第 3 四半期	31,234	2.8	3,327	8.0	3,438	5.3	1,553	31.5
(参考)18 年 3 月期	40,189	2.0	3,694	16.8	3,832	15.4	1,506	43.1

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	14	14	-	-
18 年 3 月期第 3 四半期	75	01	75	00
(参考)18 年 3 月期	70	81	70	80

(注)売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を表示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における世界経済を概観しますと、米国経済は高金利が継続し、個人消費は減速傾向にあるものの、企業業績は概ね堅調と、景気は底堅く推移しました。中国を中心としたアジア経済は依然として投資と輸出を牽引役とした高成長を持続しており、欧州経済も輸出を牽引役に拡大基調に転じ、個人消費も緩やかながら改善を続けております。一方、我が国経済は企業収益の改善による設備投資の増加や雇用、所得環境の改善に伴う個人消費に支えられ、景気は緩やかながら回復基調を示しておりますが、米国経済の動向や原油価格の高止まり、国際政治情勢の不安定感及び設備投資の失速等が懸念され、個人消費も本格的な回復には至っていないなど、先行きの楽観視を許さない状況が続いております。

当社グループが属する電子部品業界でも、デジタル技術の深化を背景に、グローバル化・ボーダレス化・ライフサイクル短縮化が常態化し、アジア地域への生産シフトを主因とした価格競争の継続等、引き続き厳しい事業環境が見込まれております。

このような環境下、当社グループでは当期を本社基幹事業構造改革の総仕上げにより、本社がグローバルセンターとして安定成長基調に転じた事を成果で示す年度と位置付け、基幹事業での持続的成長が可能な高収益経営基盤の再構築に向け、積極的な事業運営を進めてまいりました。

その結果、半導体機器事業につきましては増収、エンプラス事業は横這いとなりましたが、主に価格競争の激化や営業戦略の見直し、中国・アジアシフトなどの影響を強く受けたオプト事業及び液晶関連事業での売上がそれぞれ半減するなど大幅な減収となったため、当第3四半期の連

売上高は前年同期比 23.0%減の 24,059 百万円となりました。損益面では売上原価率の改善及び一般管理費の削減効果があったものの、連結営業利益は前年同期比 43.9%減の 1,867 百万円、連結経常利益は前年同期比 43.3%減の 1,950 百万円となりましたが、上期においてオプト関連事業構造再構築等を受けた固定資産の減損損失や棚卸資産除却、グローバル生産体制再構築関連費用等を特別損失で 1,231 百万円計上したため、当第3四半期では前年同期比 81.5%減の 287 百万円の純利益を計上するにとどまりました。

各事業部門別の業績は次のとおりであります。

「エンブラ事業」

エンブラ事業は、高精度ギヤを核としたギヤのデファクト・スタンダード化を目指し、技術優位性と独自性を活かした提案型営業戦略を積極的に鋭意推進しております。グローバルマザー工場を志向した鹿沼工場の生産革新やベトナム工場の安定稼働を進め、さらに顧客満足度を高めるギヤ・ソリューション・ビジネスの継続と高機能提案、ギヤ・トレインの推進、エンブラス開発ギヤの上市、精密機構部品の新規製品開発を積極的に図るなどエンブラマーケット領域の拡大と共に、戦略顧客への特化及び集中と選択を継続した結果、当第3四半期の売上高は 11,436 百万円(前年同期比 3.0 %減)を計上しました。

「半導体機器事業」

半導体機器事業は、半導体市況の振幅が激しい中、グローバル販売体制の更なる強化と顧客ニーズを先取りした最先端要素技術の応用による市場競争力のあるソケットの開発と提案、テストソケット事業の市場シェア拡大に注力してまいりました。併せてプローブカード事業基盤の強化拡充を積極的に推進した結果、当第3四半期の売上高は 5,012 百万円(前年同期比 16.9%増)となりました。

「液晶関連事業」

液晶関連事業は、当社固有の技術優位性のある高効率、高品位の導光板のデファクト・スタンダード化を強力に推進すると共に、常に開発先行を図り、次世代導光板の開発に鋭意努めております。また、主力のノートPC用標準導光板及び小型導光板の携帯端末(モバイル)、デジタルカメラ等のマーケットシェア及びグローバル販売の拡大に積極的に取り組み、中国・台湾市場向けサービスの強化・拡充に取り組んでまいりましたが、前年度末から顕著となってきた価格低下と競争激化による液晶市場の低迷、アジアへの生産シフト等が大きく影響し、当第3四半期の売上高は 3,341 百万円と、前年同期比 52.9 %の大幅減収となりました。

「オプト事業」

オプト事業の関連するカメラ付携帯電話、光ディスクレコーダー/プレーヤー用のオプティカルピックアップ機構等は、市場自体は大きいものの、デジタルコンシューマー製品ゆえの価格競争激化と競合参入が継続しております。

当社グループでは前年度からの事業再構築をほぼ完了し、振幅の激しい同市場において持続的成長基盤の確立に向け、統廃合による事業領域及び戦略製品への特化、グローバルマーケティング力及び開発力の強化ならびに技術・生産革新による原価低減、高付加価値開発製品の販売拡大に向けた選択と集中など諸施策を講じております。その結果、オプティカルファイバーコミュニケーション(光通信)市場における光学デバイス販売で明るさが見えてきたものの、全体としては価格低下と競争激化による市場低迷、現行製品の生産終了、レンズユニットビジネスの戦略製品への特化等が大きく影響し、当第3四半期の売上高は前年同期比 47.1 %減の 4,269 百万円となりました。

事業部門別 売上高 前年同期比較

	当第3四半期	前第3四半期	増減	増減率
	千円	千円	千円	%
エンブラ事業	11,436,181	11,784,940	348,758	3.0
半導体機器事業	5,012,565	4,289,463	723,102	16.9
液晶関連事業	3,341,037	7,087,193	3,746,155	52.9
オプト事業	4,269,492	8,072,498	3,803,005	47.1
合計	24,059,276	31,234,095	7,174,818	23.0

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	49,521	44,865	90.2	2,254 00
18年3月期第3四半期	51,878	46,132	88.9	2,228 06
(参考)18年3月期	52,319	46,154	88.2	2,227 19

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	2,148	2,254	2,075	18,756
18年3月期第3四半期	3,109	2,219	590	18,166
(参考)18年3月期	5,877	2,571	593	20,655

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

財政状態の変動状況

当第3四半期の財政状態は、前年同期末と比較して総資産は2,357百万円減少、自己資本は1,480百万円減少、自己資本比率は1.3ポイント増加いたしました。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物は18,756百万円となり、前年同期比で590百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況及びその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

オプト事業における事業構造再構築等を受け、営業活動による資金の収入が前年同期比で961百万円減少し、当第3四半期連結会計期間における営業活動により得られた資金は2,148百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間では大規模な投資案件がなかったものの、有価証券の取得により、前年同期比で34百万円支出が増加し、投資活動による資金の支出は2,254百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間での自己株式894千株の取得による支出が1,668百万円となった事等により、前年同期比で1,484百万円支出が増加し、財務活動による資金の支出は2,075百万円となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	32,000	2,400	300	15 14

上記の予想は、作成時点においての経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって上記予想数値と異なる結果になる可能性があります。

〔業績予想に関する定性的情報等〕

第4四半期以降の我が国経済は、堅調な海外景気を背景にした輸出拡大はあるものの、デジタル関連需要には一服感が見込まれ、生産能力過剰感から設備投資は調整局面入りの兆しも見受けられるなど、個人消費の伸び悩みも相俟って先行き不透明感が増しております。

当社グループを取り巻く環境は中長期的には情報通信関連を中心に好調な需要が見込まれ、当面はさらなるBRICS市場の拡大と国内景気の堅調を予想するものの、全セグメントでの価格低下と競争激化が継続し、米国市場の減速や原油等の材料価格高騰の長期化、世界的な金利上昇懸念、地域紛争や不安定な為替変動等の不透明感を払拭できない厳しい状況が続くと予想されます。

当社グループではエンブラ技術を基点にあらゆる産業を支えるサポーティングインダストリーとして世界市場のニーズにお応えできる新規事業の創出と、基幹事業であるエンブラ事業及びオプト事業での持続的な成長を目指した高収益事業基盤再構築に向け、引き続き経営資源を積極投入するとともに、グループ全体でのグローバル事業の再編と最適化の推進、グループとしてのシナジー効果の最大化追求に向けた

諸施策を鋭意推進してまいります。当事業年度におきましては事業及び生産体制の再構築を完了し、グローバルな生産・営業・開発体制をさらに深化させた収益基盤の確立に向け、1US\$ = 110 円をベースとして、通期の連結業績は、売上高が前期比 20.4% 減の 32,000 百万円、経常利益が前期比 37.4 %減の 2,400 百万円、当期純利益が前期比 80.1 %減の 300 百万円を予想し、前回開示(平成 18 年 10 月 26 日)内容を修正いたします。

通 期 : 売 上	32,000 百万円	(前年同期比 20.4%減)
経 常 利 益	2,400 百万円	(前年同期比 37.4%減)
当 期 純 利 益	300 百万円	(前年同期比 80.1%減)

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

期 別 科 目	当第3四半期 (平成18年12月31日現在)		前第3四半期 (平成17年12月31日現在)		増 減 金 額	(参考) 前連結会計年度 (平成18年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		金 額	構 成 比
(資産の部)		%		%			%
流動資産	31,428,311	63.5	32,497,735	62.6	1,069,424	33,282,737	63.6
現金及び預金	18,270,356		17,200,288		1,070,067	20,667,012	
受取手形	470,519		615,800		145,280	507,972	
売掛金	7,423,795		9,197,543		1,773,748	7,433,038	
有価証券	1,505,073		999,580		505,492	-	
たな卸資産	1,874,355		2,373,422		499,066	2,277,922	
繰延税金資産	271,856		634,130		362,274	839,044	
その他	1,620,107		1,485,542		134,565	1,565,088	
貸倒引当金	7,753		8,572		819	7,341	
固定資産	18,093,304	36.5	19,381,180	37.4	1,287,876	19,036,777	36.4
有形固定資産	14,799,563	29.9	16,233,015	31.3	1,433,451	16,181,709	30.9
建物及び構築物	6,502,958		6,698,896		195,938	6,809,743	
機械装置及び運搬具	2,839,919		3,491,692		651,773	3,430,669	
工具器具備品	1,499,874		2,022,894		523,020	1,987,402	
土地	3,655,836		3,732,414		76,578	3,675,898	
建設仮勘定	300,974		287,116		13,857	277,994	
無形固定資産	356,945	0.7	392,158	0.8	35,212	401,456	0.8
営業権	-		121,271		121,271	107,636	
借地権	45,500		45,500		-	45,500	
ソフトウェア	218,624		200,074		18,550	224,682	
連結調整勘定	-		-		-	11,938	
のれん	81,516		-		81,516	-	
その他	11,304		25,312		14,008	11,700	
投資その他の資産	2,936,795	5.9	2,756,007	5.3	180,788	2,453,612	4.7
投資有価証券	1,737,541		2,202,836		465,295	1,915,681	
繰延税金資産	794,588		113,617		680,970	114,406	
その他	468,956		578,622		109,665	561,843	
貸倒引当金	64,290		139,069		74,779	138,319	
資産合計	49,521,615	100.0	51,878,916	100.0	2,357,300	52,319,515	100.0

(単位:千円)

期 別 科 目	当第3四半期 (平成18年12月31日現在)		前第3四半期 (平成17年12月31日現在)		増 減 金 額	(参考) 前連結会計年度 (平成18年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		金 額	構 成 比
(負債の部)		%		%			%
流動負債	3,917,030	7.9	4,809,412	9.3	892,381	5,054,993	9.7
買掛金	1,767,440		2,403,393		635,952	2,047,491	
未払法人税等	267,417		541,324		273,907	797,904	
賞与引当金	269,461		277,235		7,774	536,148	
その他の	1,612,711		1,587,459		25,252	1,673,449	
固定負債	739,502	1.5	795,222	1.5	55,720	956,434	1.8
退職給付引当金	25,852		58,301		32,448	63,591	
役員退職慰労引当金	340,768		347,806		7,037	355,820	
繰延税金負債	365,839		389,114		23,275	537,022	
その他の	7,041		-		7,041	-	-
負債合計	4,656,533	9.4	5,604,635	10.8	948,102	6,011,428	11.5
少数株主持分	-	-	141,903	0.3	-	153,893	0.3
(資本の部)							
資本金	-	-	8,080,454	15.6	-	8,080,454	15.4
資本剰余金	-	-	10,975,889	21.1	-	10,975,889	21.0
利益剰余金	-	-	27,389,016	52.8	-	27,341,936	52.3
その他有価証券評価差額金	-	-	610,892	1.2	-	576,632	1.1
為替換算調整勘定	-	-	351,249	0.7	-	247,808	0.5
自己株式	-	-	572,625	1.1	-	572,910	1.1
資本合計	-	-	46,132,378	88.9	-	46,154,193	88.2
負債、少数株主持分及び資本合計	-	-	51,878,916	100.0	-	52,319,515	100.0

(純資産の部)							
(株主資本)							
資本金	8,080,454	16.3	-	-	-	-	-
資本剰余金	10,975,889	22.2	-	-	-	-	-
利益剰余金	27,139,080	54.8	-	-	-	-	-
自己株式	2,241,200	4.5	-	-	-	-	-
株主資本合計	43,954,223	88.8	-	-	-	-	-
(評価・換算差額等)							
その他有価証券評価差額金	468,049	0.9	-	-	-	-	-
為替換算調整勘定	229,944	0.5	-	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	697,994	1.4	-	-	-	-	-
少数株主持分	212,864	0.4	-	-	-	-	-
純資産合計	44,865,082	90.6	-	-	-	-	-
負債、純資産合計	49,521,615	100.0	-	-	-	-	-

(注記)

- 有形固定資産の減価償却累計額
- 自己株式の数

(当第3四半期末)

21,277,206 千円
1,095,842 株

(前第3四半期末)

20,178,105 千円
200,892 株

(増減)

1,099,101 千円
894,950 株

(前連結会計年度)

20,324,423 千円
200,978 株

(2)- 四半期連結損益計算書(12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位:千円)

期 別 科 目	当第3四半期		前第3四半期		増 減	(参考) 前連結会計年度	
	自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日		自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日			自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比
・ 売 上 高	24,059,276	100.0	31,234,095	100.0	7,174,818	40,189,328	100.0
・ 売 上 原 価	16,506,063	68.6	21,854,958	70.0	5,348,894	28,454,778	70.8
・ 売 上 総 利 益	7,553,213	31.4	9,379,137	30.0	1,825,924	11,734,550	29.2
・ 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	5,685,647	23.6	6,051,713	19.4	366,066	8,039,990	20.0
・ 営 業 利 益	1,867,565	7.8	3,327,423	10.6	1,459,857	3,694,559	9.2
・ 営 業 外 収 益	222,221	0.9	210,161	0.7	12,060	296,789	0.7
・ 受 取 利 息	153,068		67,151		85,917	101,715	
・ 為 替 差 益	-		11,787		11,787	-	
・ 有 価 証 券 売 却 益	147		53,147		53,000	54,046	
・ そ の 他	69,005		78,074		9,068	141,027	
・ 営 業 外 費 用	139,568	0.6	98,937	0.3	40,631	158,513	0.4
・ 為 替 差 損	70,438		-		70,438	39,657	
・ 営 業 権 償 却	-		35,798		35,798	48,179	
・ の れ ん 償 却	37,067		-		37,067	-	
・ そ の 他	32,062		63,139		31,076	70,677	
・ 経 常 利 益	1,950,219	8.1	3,438,647	11.0	1,488,427	3,832,834	9.5
・ 特 別 利 益	78,150	0.3	87,107	0.3	8,957	102,824	0.3
・ 前 期 損 益 修 正 益	-		7,636		7,636	7,636	
・ 固 定 資 産 売 却 益	44,165		46,911		2,745	61,255	
・ 投 資 有 価 証 券 売 却 益	-		6,000		6,000	6,871	
・ 営 業 権 譲 渡 益	-		19,047		19,047	19,047	
・ 会 員 権 売 却 益	14,380		1,536		12,844	1,536	
・ 事 故 部 品 補 償 金	13,711		-		13,711	-	
・ 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	1,809		5,644		3,835	6,478	
・ そ の 他	4,083		331		3,752	-	
・ 特 別 損 失	1,231,669	5.1	675,879	2.2	555,789	1,089,045	2.7
・ 固 定 資 産 売 却 損	18,518		115,235		96,716	246,087	
・ 固 定 資 産 除 却 損	187,434		440,181		252,747	435,710	
・ 固 定 資 産 減 損 損 失	456,143		-		456,143	67,649	
・ 棚 卸 資 産 評 価 損	57,277		-		57,277	-	
・ 棚 卸 資 産 除 却 損	254,725		-		254,725	-	
・ 投 資 有 価 証 券 整 理 損	-		-		-	42,270	
・ 投 資 有 価 証 券 評 価 損	-		41,000		41,000	7,636	
・ 生 産 体 制 再 構 築 関 連 費	203,360		75,933		127,427	272,557	
・ ライセンス契約除却損	-		-		-	13,504	
・ リース解約損	43,630		-		43,630	-	
・ そ の 他	10,578		3,528		7,050	3,628	
税金等調整前四半期(当期)純利益	796,700	3.3	2,849,875	9.1	2,053,174	2,846,614	7.1
法人税、住民税及び事業税	667,407	2.8	1,175,476	3.7	508,068	1,260,081	3.1
法人税等調整額	210,531	0.9	86,061	0.3	296,593	32,601	0.1
少数株主利益	52,136	0.2	34,794	0.1	17,341	47,469	0.1
四半期(当期)純利益	287,688	1.2	1,553,543	5.0	1,265,855	1,506,462	3.8

(2)- 四半期連結損益計算書(12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位:千円)

期 別 科 目	当第3四半期		前第3四半期		増 減 金 額
	自平成18年 10月 1日 至平成18年 12月31日		自平成17年 10月 1日 至平成17年 12月31日		
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額
. 売 上 高	7,715,665	100.0	10,865,940	100.0	3,150,275
. 売 上 原 価	5,174,658	67.1	7,530,326	69.3	2,355,668
. 売 上 総 利 益	2,541,006	32.9	3,335,614	30.7	794,607
. 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,830,673	23.7	2,054,411	18.9	223,737
. 営 業 利 益	710,332	9.2	1,281,202	11.8	570,869
. 営 業 外 収 益	75,364	1.0	75,490	0.7	126
. 受 取 利 息	59,538		26,513		33,025
. 為 替 差 益	-		19,380		19,380
. 有 価 証 券 売 却 益	147		1,241		1,094
. そ の 他	15,678		28,355		12,676
. 営 業 外 費 用	31,612	0.4	42,241	0.4	10,629
. 為 替 差 損	15,405		-		15,405
. 営 業 権 償 却	-		12,436		12,436
. の れ ん 償 却	12,009		-		12,009
. そ の 他	4,197		29,804		25,607
. 経 常 利 益	754,084	9.8	1,314,451	12.1	560,366
. 特 別 利 益	33,913	0.4	14,719	0.1	19,194
. 固 定 資 産 売 却 益	30,513		14,349		16,164
. 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	3		12		9
. そ の 他	3,397		357		3,039
. 特 別 損 失	13,719	0.2	160,269	1.5	146,550
. 固 定 資 産 売 却 損	10,333		46,157		35,824
. 固 定 資 産 除 却 損	3,374		73,065		69,690
. 投 資 有 価 証 券 評 価 損	-		41,000		41,000
. そ の 他	12		47		34
税金等調整前四半期(当期)純利益	774,279	10.0	1,168,901	10.7	394,622
法人税、住民税及び事業税	227,484	2.9	299,135	2.8	71,651
法 人 税 等 調 整 額	101,180	1.3	69,107	0.6	32,073
少 数 株 主 利 益	16,477	0.2	13,229	0.1	3,247
四 半 期 (当 期) 純 利 益	429,136	5.6	787,428	7.2	358,291

(3) 第3四半期(要約)四半期連結株主資本等変動計算書
(自平成18年4月1日至平成18年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持 分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合 計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	8,080,454	10,975,889	27,341,936	572,910	45,825,369	576,632	247,808	328,824	153,893	46,308,087
(当四半期連結会計期間中の 変動額)										
剰余金の配当			409,838		409,838					409,838
四半期純利益			287,688		287,688					287,688
自己株式の取得				1,668,290	1,668,290					1,668,290
役員賞与の支払			80,705		80,705					80,705
株主資本以外の項目の 当四半期連結会計期間中の 変動額(純額)						108,583	477,752	369,169	58,971	428,141
当四半期連結会計期間中の 変動額合計	-	-	202,855	1,668,290	1,871,145	108,583	477,752	369,169	58,971	1,443,004
平成18年12月31日残高	8,080,454	10,975,889	27,139,080	2,241,200	43,954,223	468,049	229,944	697,994	212,864	44,865,082

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	期 別	当第3四半期	前第3四半期	増 減	(参考)前連結会計年度
	自平成18年4月1日 至平成18年12月31日	自平成17年4月1日 至平成17年12月31日	自平成17年4月1日 至平成17年12月31日		
		金 額	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前当期純利益		796,700	2,849,875	2,053,174	2,846,614
減価償却費		2,087,305	2,488,606	401,301	3,310,879
固定資産減損損失		456,143	-	456,143	67,649
有形固定資産売却益		13,652	46,911	33,259	61,255
有形固定資産売却損		8,185	115,235	107,050	246,087
有形固定資産除却損		178,642	440,181	261,539	435,710
有価証券売却益		-	53,147	53,147	54,046
投資有価証券売却益		-	6,000	6,000	6,871
投資有価証券売却損		-	-	-	71
投資有価証券評価損		-	41,000	41,000	7,636
投資有価証券整理損		-	-	-	42,270
生産体制再構築関連費		203,360	-	203,360	272,557
リース契約解約損		43,630	-	43,630	-
ライセンス契約除却損		-	-	-	13,504
会員権評価損		-	-	-	150
会員権売却損		-	-	-	1,973
会員権売却益		-	-	-	1,536
貸倒引当金の増加額(減少額)		180	727	908	480
役員退職慰労引当金の減少額		15,051	19,492	4,440	11,477
退職給付引当金の減少額		37,738	115,347	77,608	110,057
受取利息及び受取配当金		165,300	77,895	87,404	120,942
為替差益(又は為替差損)		70,439	11,787	82,227	39,657
売上債権の(増加額)減少額		130,353	623,540	753,893	1,243,251
たな卸資産の(増加額)減少額		437,169	19,964	457,134	4,142
仕入債務の増加額(減少額)		371,110	47,737	418,848	130,506
役員賞与の支払額		80,705	84,355	3,650	84,355
その他		251,186	247,965	3,221	727,773
小 計		3,477,004	4,676,956	1,199,952	7,222,855
利息及び配当金の受取額		150,403	76,837	73,566	120,061
法人税等の支払額		1,478,752	1,644,104	165,352	1,465,858
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,148,656	3,109,689	961,033	5,877,057
投資活動によるキャッシュ・フロー					
定期預金の預入による支出		354	39,009	38,654	39,013
定期預金の払戻による収入		-	211,700	211,700	235,085
投資有価証券の取得による支出		5,553	24,678	19,124	26,565
投資有価証券の売却による収入		776	439,696	438,920	453,292
会員権の売却による収入		17,880	-	17,880	-
有価証券の取得による支出		1,006,795	-	1,006,795	-
有形固定資産の取得による支出		1,346,160	2,786,405	1,440,244	3,695,268
有形固定資産の売却による収入		117,964	313,602	195,638	524,116
連結範囲変更に伴う子会社株式取得による支出		-	32,756	32,756	32,756
貸付金の実行による支出		1,783	115,880	114,097	3,314
貸付金の回収による収入		4,330	7,170	2,840	7,644
その他の投資(増加額)減少額		34,768	193,341	158,572	5,670
投資活動によるキャッシュ・フロー		2,254,464	2,219,901	34,562	2,571,108

科 目	期 別	当第3四半期	前第3四半期	増 減	(参考)前連結会計年度
		自平成18年4月1日 至平成18年12月31日	自平成17年4月1日 至平成17年12月31日		自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
		金 額	金 額	金 額	金 額
財務活動によるキャッシュ・フロー					
自己株式の取得による支出		1,668,290	95,509	1,572,780	95,794
親会社による配当金の支払額		404,713	494,761	90,048	497,310
少数株主による配当金の支払額		2,007	-	2,007	-
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,075,010	590,270	1,484,740	593,105
現金及び現金同等物に係る換算差額		282,528	348,273	65,744	423,617
現金及び現金同等物の増加額(減少額)		1,898,289	647,790	2,546,080	3,136,461
現金及び現金同等物期首残高		20,655,285	17,518,823	3,136,461	17,518,823
現金及び現金同等物期末残高		18,756,995	18,166,614	590,380	20,655,285

注) 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係 (単位:千円)

	当第3四半期	前第3四半期	増 減	前連結会計年度
現金及び預金	18,270,356	17,200,288	1,070,067	20,667,012
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	12,254	33,255	21,001	11,727
有価証券勘定	1,505,073	999,580	505,492	-
償還日までが3ヶ月を超える有価証券勘定	1,006,180	-	1,006,180	-
現金及び現金同等物	18,756,995	18,166,614	590,380	20,655,285

(5)セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当連結グループは主としてエンジニアリングプラスチック及びその複合材料による各種製品の製造及び販売を主業としている専門メーカーであり、当該セグメント以外に開示基準に該当するセグメントはありません。このため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 所在地別セグメント情報

第3四半期(12月31日に終了した9ヶ月間)

当第3四半期(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

(単位:千円)

	日 本	北 米	アジア	欧州	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	16,074,366	3,427,178	4,557,732	-	24,059,276	-	24,059,276
(2)セグメント間の内部売上高	2,784,119	33,319	99,894	54,169	2,971,503	(2,971,503)	-
計	18,858,485	3,460,497	4,657,627	54,169	27,030,780	(2,971,503)	24,059,276
営 業 費 用	17,382,099	3,225,915	4,136,618	80,400	24,825,032	(2,633,321)	22,191,710
営 業 利 益	1,476,386	234,582	521,009	26,231	2,205,747	(338,181)	1,867,565

前第3四半期(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)

(単位:千円)

	日 本	北 米	アジア	欧州	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	20,951,616	3,527,573	5,912,798	842,106	31,234,095	-	31,234,095
(2)セグメント間の内部売上高	5,009,503	130,119	47,342	103,148	5,290,114	(5,290,114)	-
計	25,961,120	3,657,693	5,960,141	945,254	36,524,209	(5,290,114)	31,234,095
営 業 費 用	23,135,785	3,437,423	5,464,927	887,742	32,925,878	(5,019,206)	27,906,671
営 業 利 益	2,825,334	220,269	495,214	57,512	3,598,331	(270,907)	3,327,423

第3四半期(12月31日に終了した3ヶ月間)

当第3四半期 (自平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)

(単位:千円)

	日 本	北 米	アジア	欧州	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	5,124,166	1,034,733	1,556,765	-	7,715,665	-	7,715,665
(2)セグメント間の内部売上高	871,366	498	43,325	4,178	919,369	(919,369)	-
計	5,995,533	1,035,231	1,600,090	4,178	8,635,034	(919,369)	7,715,665
営 業 費 用	5,422,054	952,783	1,396,673	22,808	7,794,320	(788,987)	7,005,332
営 業 利 益	573,479	82,447	203,417	18,630	840,714	(130,381)	710,332

前第3四半期 (自平成17年10月1日 至 平成17年12月31日)

(単位:千円)

	日 本	北 米	アジア	欧州	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	7,677,625	1,214,822	1,961,719	11,774	10,865,940	-	10,865,940
(2)セグメント間の内部売上高	1,559,281	52,910	10,402	56,487	1,679,081	(1,679,081)	-
計	9,236,906	1,267,732	1,972,121	68,261	12,545,022	(1,679,081)	10,865,940
営 業 費 用	8,086,919	1,191,631	1,803,602	40,036	11,122,190	(1,537,451)	9,584,738
営 業 利 益	1,149,987	76,101	168,518	28,224	1,422,832	(141,630)	1,281,202

- (注) 1. 国または地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。
- (1)北 米 : 米国
- (2)アジア : シンガポール、マレーシア、タイ、中国、台湾、韓国、ベトナム
- (3)欧 州 : オランダ
3. 当第3四半期、前第3四半期における国内のセグメント間の内部売上高は、主として親会社による在外連結子会社に対する成形製品の売上高であります。また、在外における内部売上高は、主として在外連結子会社による親会社に対する成形製品の売上高であります。
4. 当第3四半期、前第3四半期における営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は次のとおりであります。

(単位:千円)

	当第3四半期 (9ヶ月間)	前第3四半期 (9ヶ月間)	当第3四半期 (3ヶ月間)	前第3四半期 (3ヶ月間)	主な内容
消去又は全社の項目 に含めた配賦不能営業 費用の金額	390,655	468,778	132,361	149,871	基礎的試験研究費、企業イメージ 広告に要した費用及び当社の 総務・経理部門等の管理部門 に係る費用であります。

3. 海外売上高

第3四半期(12月31日に終了した9ヶ月間)

当第3四半期(自平成18年4月1日至平成18年12月31日)

(単位:千円)

	北 米	ア ジ ア	欧 州	計
海外売上高	3,020,145	7,182,769	974,886	11,177,801
連結売上高	-	-	-	24,059,276
連結売上高に占める 海外売上高の割合	12.6 %	29.9 %	4.0 %	46.5 %

前第3四半期(自平成17年4月1日至平成17年12月31日)

(単位:千円)

	北 米	ア ジ ア	欧 州	計
海外売上高	2,990,986	10,044,729	877,149	13,912,865
連結売上高	-	-	-	31,234,095
連結売上高に占める 海外売上高の割合	9.6 %	32.1 %	2.8 %	44.5 %

第3四半期(12月31日に終了した3ヶ月間)

当第3四半期(自平成18年10月1日至平成18年12月31日)

(単位:千円)

	北 米	ア ジ ア	欧 州	計
海外売上高	944,273	2,093,341	448,513	3,486,129
連結売上高	-	-	-	7,715,665
連結売上高に占める 海外売上高の割合	12.2 %	27.1 %	5.8 %	45.1 %

前第3四半期(自平成17年10月1日至平成17年12月31日)

(単位:千円)

	北 米	ア ジ ア	欧 州	計
海外売上高	973,757	3,625,318	318,562	4,917,638
連結売上高	-	-	-	10,865,940
連結売上高に占める 海外売上高の割合	9.0 %	33.4 %	2.9 %	45.3 %

(注) 1. 地域は地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1)北 米 : 米国、カナダ等

(2)アジア : シンガポール、マレーシア、タイ、韓国、中国、台湾等

(3)欧 州 : 英国、フランス、ドイツ等

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。